



自由民主党 奈良市議会議員

# 山本かずひろ

Number  
**002**

## ACTIVITIES REPORT 活動レポート

平素より私の政治活動にご理解・ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。皆様からの付託をしっかりと受け止め、奈良市の未来の為に邁進してまいる所存です。今日までの幅広い経験を活かし、若い力で奈良市の為、市政をまっすぐにすすめてまいります。より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新春号として活動報告をお届けさせていただきます。また、ホームページやSNSツールからは日々の活動がご覧いただけます。ぜひご覧を頂き、皆様からのご意見を賜ることができれば幸いです。引き続き、よろしくご指導のほど、お願い申し上げます。

### 奈良の未来を創造する

- ・住むことが誇りに思える奈良を目指して！
- ・次代を担う子供たちの為に！

高市大臣と  
総務省大臣室  
にて

### 「東アジア文化都市2016奈良市」開催

#### 東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日本・中国・韓国の3か国で、それぞれの都市が1年を通じて行うさまざまな文化プログラムを通して交流を深める国家プロジェクトです。奈良市は2016年の「東アジア文化都市」開催地に正式決定しました。「東アジア文化都市2016奈良市」では、～古都奈良から多様性のアジアへ～をテーマに、現代の芸術や伝統、多様な生活文化に関連するプログラム事業を実施します。

#### 事業スケジュール(予定)

2016年に実施される事業全体を「東アジア文化都市2016奈良市」として実施し、その中でも発信性の高い事業を開催する2ヶ月程度をコア期間と定めて、集中的に事業展開及び広報を行います。

#### ・3月26日 オープニング(東大寺)

国際文化観光都市「奈良」を象徴する東大寺で、世界平和への祈りを捧げるとともに、「2016東アジア文化都市」事業が奈良市で開催されることを世界に発信するため、シンポジウムと式典・オープニングステージを開催。

#### ・9月3日～10月23日 コア期間「古都祝奈良-時空を超えたアートの祭典」

奈良の魅力を発信する場所で、「舞台芸術」「美術」「食」の基幹事業を開催。

#### ・12月 クロージング

「東アジア文化都市2016奈良市」を締めくくるときの交流イベントを開催。

#### 役職・略歴

- 奈良ルーテル保育園 若葉会 会長(平成17年度)
- 奈良市立 済美小学校 PTA 会長(平成22・23・24年度)
- 奈良教育大学附属小学校「つめくさ会」会長(平成23・24・25年度)
- 奈良市消防団東里分団 団員(平成11年入団)
- 一般社団法人奈良青年会議所 第52代 理事長(平成23年)
- 自由民主党奈良県第一選挙区支部青年局長 就任(平成24年)
- 奈良県防衛協会青年部 会長(平成26・27年度)
- 全日本少年硬式野球連盟 奈良ウイング 顧問 就任(平成26年)
- 特定非営利活動法人 なら燈花会の会 顧問 就任(平成27年)

#### 所属委員会

- 市民環境委員会 ○広報広聴委員会(副委員長)
- 観光文教委員会 ○議会運営委員会(副委員長)
- 決算審査特別委員会(副委員長)

facebook



twitter



Office 〒630-8325 奈良市西木辻町 121-2-302 Tel&amp;Fax. 0742-26-2026

奈良市議会議員 山本かずひろ

www.office-ky.net



## 市政の現場から みんなの声を、議会で質問しました！

## 質問1.東アジア文化都市2016について

平成27年12月定例会&lt;個人質問&gt;

Q

## 山本かずひろの質問

日本・中国・韓国の3か国で、文化による発展を目指す都市を各国1都市選定し、それぞれの都市が1年を通じて行う文化イベントである本事業は、奈良市全体で盛り上げていくべき大きな事業であり、奈良市のまちづくりにとって大きなチャンスであると思います。運営方針・運営体制について市長のお考えを問う。あわせて、地元市民団体との連携協力についての考えも問う。

A

## 市の答え(市長)

市民をはじめ奈良市全体で取り組むべく、基幹事業に関わる作品の制作、期間中の運営、交流事業で来日したアーティストの受け入れなど、支援者ネットワークの構築を図りたい。地元市民団体との連携は、発信力のある既存の事業を実施する文化団体との企画連携を図るとともに、市民の皆様と本事業とともに盛り上げていただくため、連携事業の募集を考えている。詳細が確定後、広報し募集していきたい。

## 質問2.診療所設置条例の一部改正について

平成27年12月定例会&lt;個人質問&gt;

Q

## 山本かずひろの質問

奈良市立診療所設置条例及び奈良市立診療所諸料金条例の一部改正は、奈良市立興東診療所の開院に伴い、同診療所に係る規定を追加するものであります。開院に向けた現在の状況と今後のスケジュールを問う。あわせて、診療時間と医師の確保状況を問う。

A

## 市の答え(市民生活部長)

開設許可や保険医療機関の指定申請等の事務手続きや医師、看護師への研修等、開設に向けて諸準備の期間を要しますが、地元自治会との調整を行いながら、できる限り平成28年度の早期の開設を目指す。診察時間と医師の確保状況については、診察日時につきましては、週2日、月曜日、木曜日の午後1時30分から4時まで、また、診療体制については医師、看護師、医療事務、各1名の3名体制を考えている。

さらに  
意見  
(市長へ)

医療機関の空白区であり、地元は開院を待ち望んでおります。診察時間に関しては、医師確保等、問題点は多々あると思うが、地域住民の声を聞きながら今後の体制づくりを進め、「機能の充実」を強く要望する。

## 質問3.奈良市幼保再編基本計画及び実施計画について

平成27年12月定例会&lt;補正予算等特別委員会質問&gt;

Q

## 山本かずひろの質問

奈良市幼保再編基本計画及び実施計画に基づき幼稚園及び保育園の再編に伴い、関係条例を整理し、柳生保育園を奈良市立柳生こども園に、布目保育園を奈良市立布目こども園として、再編するものであると思うが、条例改正に至るまでの経緯について問う。あわせて、再編後、閉園となる園舎の利活用について市の考えを問う。

A

## 市の答え(子ども政策課長)

就学前の教育・保育環境の充実に向け、市立幼稚園と保育所を一体化した「幼保連携型認定こども園」への移行を計画的に進めています。すでに公表しました「幼保再編実施計画の再編優先エリア実施方針」により、月ヶ瀬地区と都祁地区を除いた東部ゾーンにおきまして、布目保育園、柳生保育園及び園児数が著しく減少している田原幼稚園、大柳生幼稚園の4つの市立幼保施設を再編することとし、布目保育園舎、柳生保育園舎を活用したこども園に移行させていただくものであります。こども園への移行にあたり、関係する園の保護者や地域の皆様方には、説明会等を開催し、丁寧に説明を行ってまいりました。再編後、閉園となる園舎等の利活用につきましては、市全体でその利活用を検討することとなりますが、地域の施設や子ども関連の施設などへの活用も考えられますことから、地域のお声も聴きながら、関係課とも連携して園舎等の利活用について検討してまいります。

さらに  
意見

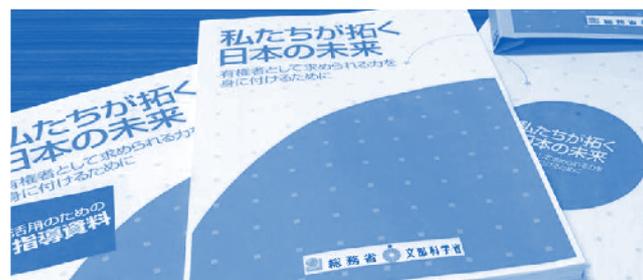
閉園は地元にとって非常にさびしいものです。そのあたりの思いを大切にしていただき、閉園後の園舎の利活用については、地元の声を聞いていただきながら、丁寧な対応を要望する。

質問4.奈良市における主権者教育について

平成27年12月定例会<個人質問>

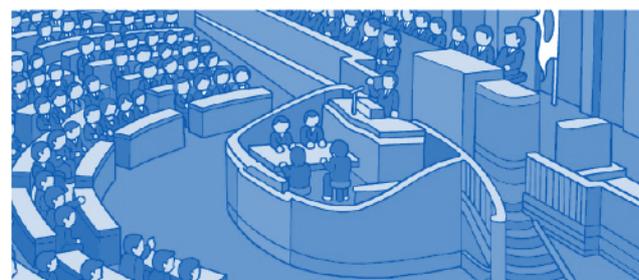
**Q** 山本かずひろの質問

平成27年6月17日、選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が成立した。国政選挙では平成28年の参議院選挙から適用となる見通しである。昭和20年に「25歳以上」から「20歳以上」に引き下げて以来、70年ぶりの選挙権拡大である。今後、若者たちが政治や選挙に関心を持ち、主体的に社会参画できるよう、中学校、小学校における主権者教育が大切だと考える。そこで本市公立学校での政治的教養を育む教育について考えを問う。あわせて、総務省と文部科学省が作成した、高校生向け副教材「私たちが拓く未来」の、活用方法についてを問う。



**A** 市の答え(学校教育部長)

小学校、中学校においては、主に社会科において、社会の仕組みや政治のはたらきについて学習している。例えば、中学校3年生の2学期には、「現代の民主政治と社会」の単元で、国会や行政及び選挙の仕組み、政治参加などについて学習している。生徒が政治的教養を身につけ、選挙制度についての理解が深まるよう指導の充実を図っていきたく考える。また、高等学校においては、副教材「私たちが拓く未来」を活用しながら、例えば、選挙管理委員会等と連携した出前授業や模擬選挙等の実践的な学習活動を取り入れるなど、工夫した取組を行って行きたい。



**公職選挙法の一部改正** ～選挙権年齢引下げ～

昨年6月、選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が成立しました。この改正公職選挙法は、平成28年の夏に予定されている参議院議員通常選挙から適用される見込みです。改正法の成立により、今後、18歳以上満20歳未満の方が、新たに選挙に参加できるようになります。昭和20年に「25歳以上」から「20歳以上」に引き下げて以来、70年ぶりの選挙権拡大となります。



18歳選挙を学ぶ

※総務省HP参照

**Q** なぜ18歳以上に引き下げたの？

日本は少子高齢化、人口減少社会を迎えています。この状況において、日本の未来を作り担う存在である10代にもより政治に参画してもらいたいと考えています。また、より早く選挙権を持つことにより、社会の担い手であるという意識を若いうちから持っていただき、主体的に政治に関わる若者が増えて欲しいと思います。

若者の投票率が低くなると、若者の声は政治に届きにくくなってしまいます。その結果、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間が要する可能性があります。

**Q** 世界の選挙権年齢は？

国立国会図書館(平成26年)の調査では、世界191の国・地域のうち、9割近くが日本の衆議院にあたる下院の選挙権年齢を「18歳以上」と定めています。

また、選挙権年齢は、ヨーロッパの国々を中心にさらに引下げを進める動きが活発化しており、オーストリアでは既に「16歳以上」への引下げが行われています。また、ドイツやノルウェーなどでは、特定の州や地域で16歳以上への引下げが行われています。

# <対談> ~To be brilliant~

## 山本 かずひろ × 藤井 睦

藤井 睦: アイドル 奈良市出身、奈良市立済美小学校・春日中学校卒業  
昨年10月、アイドルグループ「強がりセンセーション」メンバーとしてデビュー!!



- 山本** 小さなころからダンスに歌に多くの習い事をしてきたと聞いたけど、アイドルを目指したきっかけは？
- むつみ** 芸能界で活躍したいと思ったのは小学三年生です。それから地元でダンスを習い始めました。芸能界を目指しオーディションも受けました。中学三年間は、エイベックスで週四日、大阪に通い、ダンス・歌・演技を習ってきました。
- 山本** これから東京で一人暮らしだよな?! 家族と離れての一人暮らしに不安は無いの？
- むつみ** あります。家族と離れる事や悩み事の相談相手がすぐそばにいないことかな・・・でも、夢に向かって頑張れます。
- 山本** ひとつの夢がかなって、これからさらに厳しい世界に飛び込んでいくけど、ここから先の目標は？
- むつみ** ダンスが出来て、司会も出来るマルチタレントになりたいです。憧れのタレントは、綾瀬はるかさん、石原さとみさん、かな。
- 山本** 最後に一つ! 今の気持ちは？
- むつみ** 「東京に出る」がひとつの夢だったので、ワクワクしています。

### ~Message for you~

改めて、子供の頃に誰もが持っている「大人になったら〇〇になりたい」という夢の大切さを実感しました。大人の私たちも夢を持っていたし、今も追いつけているかもしれません。まっすぐ突き進めば実現出来るんだと。教えてもらった気がします。夢を追いかける彼女の姿に感動しています。

我が家の長女がダンスを始めた小学校の「放課後子ども教室」で、彼女と出会いました。普通の女の子が、追い求めてきた夢に向かって、新たなステージに進むことになったこと、ホントに嬉しく思います。高校生として在学しながらの芸能活動になるそうです。まだ18歳の女子高生ですが、早くも親の元を離れ東京で一人暮らし、辛く厳しい事も多くあると思いますが、夢に向かって頑張れ!!

## <市議会とは>

市議会は、市民から直接選挙で選ばれた議員で構成され、市民に代わってその声を市政に反映するところで、市の意思を決定する議決機関です。

議員の数は、奈良市議会の議員の定数を定める条例で39人としています。任期は4年です。市議会には、議決しなければならないことなど法律によって多くの権限が与えられていますが、その主なものは次のとおりです。

議決	条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、主要な契約の締結など市政の重要な事項について議決をします。
調査と検査	市の仕事が正しく行われているかどうか事務の内容を調査したり、検査したりします。
同意	副市長・教育委員・監査委員などの選任には議会の同意が必要です。
選挙	議長・副議長や選挙管理委員を選挙します。
意見書の提出	公共の利益に関することについて、国や県などに意見書を提出します。
請願の審査等	市民などから提出された請願を審査したり、陳情を受け付けます。



## 活動日誌

### 平成27年1月25日(日)

文部科学省「学校施設の防災力強化プロジェクト」委託事業における。奈良市防災生徒総会に参加。防災力強化モデル校の取り組みを学ぶ。春日中学校生徒会役員の皆さんと。



### 平成27年2月26日(金)

念願の甲子園出場!! 第87回 選抜高等学校野球大会出場を決めた奈良大学附属高校に卒業生として激励される。



### 平成27年4月11日(土)

剣聖の里 柳生で開催の「さくら祭り」に参加。桜満開の中、多くの人たちでにぎわっていました。



### 平成27年6月7日(日)

自民党青年部青年局による全国一斉街頭行動が開催され、大和西大寺駅前にて街頭演説会を開催。拉致問題について弁士としてマイクを握る。



### 平成27年10月3日(土)

近畿ブロック防衛協会青年部会連絡協議会 第10回 青年研修大会に参加。「ヒゲの隊長」こと、佐藤正久 参議院議員と。



### 平成27年10月11日(日)

戸隠神社の秋祭りに参加。※乗り子は小学低学年で、お神輿は重さ約1.5トン。例年40人程でかつぎあげます。私も小学一年生の時に乗せていただきました。今も変わることなく受け継がれている伝統です。



### 平成27年12月20日(日)

ホテル日航奈良にて、平成27年度自由民主党奈良県第一選挙区支部総会が開催されました。青年局長として「ガンパローコール」を務める。



### 平成27年12月30・31日(水・木)

奈良市消防団による年末特別警戒が実施され。各分団に激励にまわらせていただきました。

